

聖州新報

Caixa, 58 Baurú

今日今日

千九百二十一年九月七日日本紙創刊號を發行して以來、...

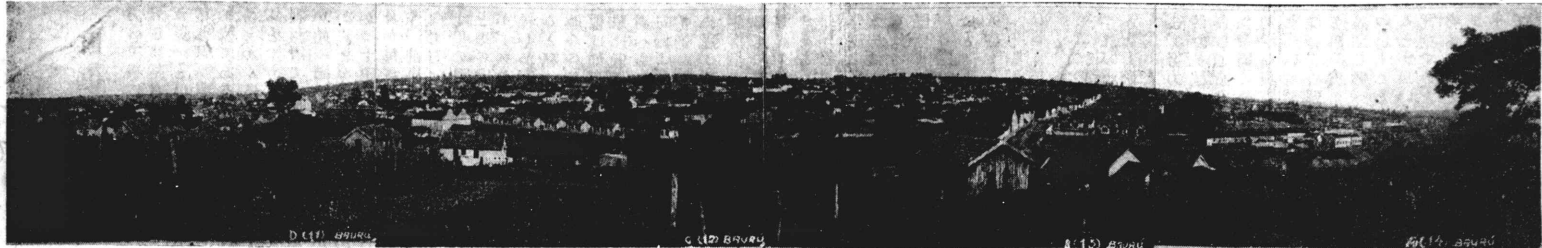
本紙創刊より十年目が来た。人生五十年と云ふ様に、...

本紙創刊より十年目が来た。人生五十年と云ふ様に、...

本紙創刊より十年目が来た。人生五十年と云ふ様に、...

本紙創刊より十年目が来た。人生五十年と云ふ様に、...

本紙創刊より十年目が来た。人生五十年と云ふ様に、...



本紙創刊より十年目が来た。人生五十年と云ふ様に、...

本紙創刊より十年目が来た。人生五十年と云ふ様に、...

本紙創刊より十年目が来た。人生五十年と云ふ様に、...

祝聖州新報創刊十週年紀念. List of names and signatures including 野村陸雄, 中富繁夫, 山下列三郎, etc.

在留同胞諸君に向つて 所感を述ぶ

内山岩太郎

願れば今より六年の昔、大正十年六月であつたと思ふ。私には諸君の注意を喚起して其の前の秋から公用を帯びて中米諸國から南米の北部を旅行した後序を以て此の伯利西爾...

祝十周年

球陽協會

サントス市セナドール フェジヨ街二〇〇

十週年記念號に寄す

紫峯生

願氣満々、開南の志に燃へ、第一回は出来ぬ。一回移民の内は皆、皆が第一回移民の一人である...

祝

ドール 高岡専太郎

聖市コンセリウイロ フルタード街四五 電話 二一四〇七五

祝十周年 社會式株業興外海 店支國伯

Parque Anhangabalu 18-2 andar Caixa Postal 3015 São Paulo

移 民 部 ニ ュー マ ス ア 農 場 部 イ グ ア ツ ベ 植 民 地 部

Casa Hachiya

祝十周年 蜂谷兄弟商會

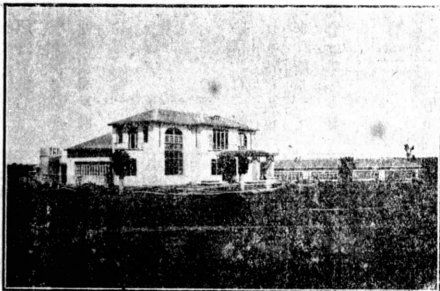
リオ市テオフィロ オトニ街八五 聖市ブリガディオ トビアス街二一〇

祝十周年

有責任 限 組 植 拓 ル ジ ラ ブ

サンパウロ本部 Caixa, 2975 R, Boa Vista 11. 8 andar S, Paulo
バスター移住地 Caixa, 93 Est, Rancaria L, Sorocabana
チエテ移住地 Fazenda Tietê. Est, Lussanvira L, Noroeste

△移住地小學校△



△絶好の入植季!!

時節柄本年は特に次の様な便利な方法で土地分譲を致します

▽移住地林相△



- 一、入植者は牛産資金として日本金五百圓を融通します。
二、十アルケールを一區として、家族の力によつては三地區迄分譲します。
三、組合員に準じて家族二百ミルの入植金を出して頂きます。
四、土地代内拂金は今年に限りて入植希望者は特別の御相談に應じます。
五、移住地小學校病院等の公共施設並に産業界の産業施設は完備して居ますが、更に此の不景氣に對する産業施設に就て目下大計畫を進めて居ります。

▷院病地住移◁



- 六、入植の際は汽車無賃乗車の便法があります。
七、御希望により山伐、山燒、住宅建築等代行します。
八、向詳しくは直接移住地又は本部、御照會下さい。
九、案内書は差上げます。

在留邦人の設立する學校に就て

凡そ世の親なる者にして、其の子女の將來を思ひ、出來得る限の教育を興へ、自己以上優良なる後繼者ならしめんと欲せざる者なく、此の情は我が國の如き教育の進歩せる國より移住し來る當地在留邦人に取らば、一層強烈に感ぜらるるもの、如く、未墾地の開拓が始まるに全時に、自力を以て學校を建設し子女教育の機關を作ることによつても其の熱心なることが察せられる。

併しながら伯國には伯國の教育方針があり、殊に外國から渡來せる移住者に對しては、其の子女を將來伯國民としての構成分子たらしめんとする主義の下に移住者本國の勢力が移住者と共に隨從せざる様極力防止の努めて居る。聖州教育令に於て小學兒童の外國語教育を十才以上は制限して居るの之れが爲めである。故に在留邦人の子女教育は、聖州教育令に合致する様にして置かなければ、他日面白からざる問題を惹起せぬとも限らぬから、教育事業に關係せらるる者は、此の點に就て特に注意して居てもよい。

昨秋伯國臨時革命政府が樹立せられた時、其の政策の一つとして國民教育の普及と云ふことが掲げられ、殊に外國人の設立する學校を、伯國化する事及び教育令に違反する學校を嚴重に取締る方針を取つて來たことは周知の通りで、此の結果在留邦人の設立學校中にも、多數閉鎖を命ぜられたものがあつた。之れは何れも聖州教育令を無視して居たからである。

聖州教育令の規定によれば、農村殖民地に於て、半徑二軒の圏内に三十名以上の學齡兒童があれば、學校を置くことになつて居る。在留邦人が此の地に學校を合と教員宿舍を建設して、其の使用權を聖州教育局、又は郡公立小學校として、教員を派遣して與へることになつて居るのであるから、公立小學校となる設備のある學校は可成其の手續を履んで、當州政府から、教員を派遣してもらつたのが利益であるに拘らず、是れ迄鬼角之れを踏躓して居たのは何故であるかと云ふに、其の原因は種々あらうが、一旦公立小學校として認可を受ければ、教育令に拘束せられて、日本語の教育が自由に出來なくなると云ふことが、最大の原因であつた様である。其處で在留邦人領事館では、先般來聖州教育局と度々交渉を重ねた結果、在留邦人が設立する學校中、州又は郡の公立小學校に指定せられた場合、全一

さへすれば、合法的に日本語を教授することが出来る。但し教育令によれば、日本語は單に外國語として教授することのみ許されて居ないのであるから、日本語で算術や其の他の學科を教へることは出來ないのである。公立學校としての授業時間は、普通午前十一時から午後四時迄、一日五時間であつて、此の時間内は、伯語教育のみ行ふことは勿論である。日本語の教育は此の時間以外、即ち午前八時から十一時迄、又は夜間等一日二、三時間宛、單に補習教育として十才以上の子女のみに教へることが最も適當であると思ふ。

Nippon—Brasileira
Clinica Dentista
院醫科齒伯日

祝

村上眞市郎

聖市コンデ、デ
サルゼーダス街一〇番

電話 二一三〇二九

祝

建築、設計製圖、土木測量
地券調査、各工事監督

公認建築測量技師

原田政平

Rua B. de Paranaquagua, 1. 9 andar—Sala 4
Telephone: 2-3364 São Paulo

祝

測量及土木建築一般 水力發電所
電燈 電話 自動車用燃料酒精製
造等計畫設計施設設備員

公認技師

小林弘一郎

Rua Senador Feijó 27. 8 andar—Sala 84
Telephone: 2-5480 São Paulo

祝

建築請負業

鮫島直哉

サンパウロ市

祝

CASA TOKIO

家具商

杉本芳之助

聖市エフイゼーニア街十一

祝

土木建築請負業

丸野政義

聖市アポリソン街七七

祝

山田隆次

聖市コンデ、デ
サルゼーダス街二〇

電話 二一二六八八

O K O C H I
Laboratorio Chimico Phar,co Japonez
所究研學化藥内河大
Caixa Postal, 1082—São Paulo

藥製の所究研當

- アスピリナ錠
- 鹽酸キニーネ錠
- ユーキチネ錠
- ヨヂユームチンキ
- 芳香ヒマシ油
- セメンエン(チントメン錠)
- 吹硝酸着鉛錠
- クレオソート合劑
- 芳香アムモニア水

- ビシノール軟膏
- タカ胃散
- ポリビタミナ
- リコールポリジアスターゼ
- 衛生ハミガキ粉
- タカ眼藥
- タカ膏藥
- ポリジアスターゼ

所 賣 販

すまり有にアシーマルアフび及店商人本日の地各

最近のニュース

ゲーベル大佐 壯舉を發表

南米から無着陸飛行 アメリカ本土ハワイ間無着陸飛行 後勝者アメリカ飛行家アトリー

勞農北極探検船

マツベリン 伯號と共同策動 北極洋上に於てドイツの大飛行 船「マツベリン」伯號と郵便物

宙に迷ふ三百万圓

兵庫縣船部津田村今在家橋常 七は明治維新の頃大阪に出で商

大分の洪水惨事

約五十町歩に灌漑してゐる大分 縣下毛郡山口村八面上上の古池

在米邦人職工長が 発見した新彗星

小型望遠鏡で見ゆる マウント、ウイリス天文臺は

廣島でも洪水

廣島縣深安郡高屋川秋田川七月 二十日夜來の豪雨で二十一日午

北巴拉ナ土地會社

日本人部總代理人 氏原彦馬 北巴拉ナ土地會社

COLONIZAÇÃO NO PARANA

CIA. DE TERRAS NORTE DO PARANA Esc 3 de Dezenbro, 12, 5 anda, Sala, 4 - Caixa, 3234 - S. Paulo

祝

家具製造販賣

金山喜三郎

サントス市

祝

簡易食堂

織田

聖市コンデデ

祝

料亭

青柳

聖市コンデデ街三三

祝

歯科醫

鈴木商店

聖市コンデデ街二五

祝

日本品直輸入商

日乃出醬油釀造元

聖市コンデデサルゼダス街

祝

潮旅館

前田吉太郎

サントス市

祝

料亭 笑ちよう

なかに

聖市コンデデ街三三

祝

卸賣

豐吉商店

事務所 聖市コンデデ街二六

祝

齒科醫

金城山戸

Rua Condessa Sao Joaquim 26

祝

中矢商店

電話 二二二〇七

祝

パラナ植民地

鐵道愈々ジャタイ迄本年十二月までに 開通する

本年度から地價騰貴は自然の形勢です

が本年度に限り特別條件提供

一アルケルニ付 第一年度 三割拂

四アルケル以上 第二年度 二割拂

十アルケル以上 第三年度 二割拂

分 第四年度 二割拂

祝

玩具 陶器

文房具 雜貨

卸小賣

國井商店

聖市グロリーヤ街一四五

祝

移轉廣告

北米式無力藥治療

眼病 頭痛 神經痛

耳病 頭痛 腎臟痛

呼吸器 痛 坐骨神經痛

關節炎 坐骨神經痛

筋痛 坐骨神經痛

子宮病 坐骨神經痛

慢性胃腸 坐骨神經痛

マルクス式淋病根治

アミバ病 偶発性切腹治療

祝

東京館

大和

上地

ときわ

旭

末廣

小川

電話 二二二〇七

電話 二二二〇七

電話 二二二〇七

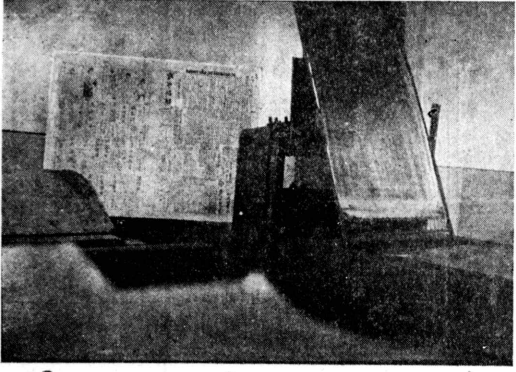
電話 二二二〇七

在社當時の思ひ出



てに地奥ア、リマ 哉正置玉

私が香山さんからお招きの手紙... 香山さんのお招きの手紙を受け取ったのは大正三年の二月で、チビリッパオ島に...



新聞其と機版鉛亜の代時刊創紙本き多で出ひ思

折角組み上げの廣告があつた... 香山さんのお招きの手紙を受け取ったのは大正三年の二月で、チビリッパオ島に...

Advertisement for Casa Tozan Mizukami & Cia. Commissarios and Hayashida & Magalhaens, Ltda. Includes text like '祝十周年' and '珈琲コミサリオ'.

Advertisement for '上原商店' (Uehara Shoten) and '小淵友市' (Oguchi Tomoyasu). Includes text like '祝' and '農産物仲買'.

祝 十 週 年 巴 魯 市

在パウル領事館

濱口光雄
原口七郎
入江六郎

穀物類小販並ニ
農産物仲買商
山本茂美

穀物類小販
農産物仲買商
安戸商店

文化的農園
農産物仲買
富田光

果實商
松田商店

理髮店
喜名朝榮

製菓商
伊集院兼哲

簾貞喜

智念忠直

ドットル 齊藤等

ペンソ
バー
青物商

須崎兼房
インコンフィデンシャル四一四

穀物類卸小賣
内外雜貨
パール

神村貞二
ピラフハルコン

吉村仁藏

アグアデバイオル植民地

松本重作

アグアデバイオル植民地

家具並ニ建築請負

田中善義

家具製造

古賀政治

ジョン、ベツソア

カニ東山

代理人

芳賀仁吉

雜穀商

溝神商店

溝神金助
ピラフハルコン

穀物類卸小賣
委託販賣
倉庫業並ニ仲買商

長嶺由牛

アベニドグ ロドリクス街アルベス七一六

祝十週年紀念

モジアナ
パウリスタ
線在耕者各位に謹告
来る九月中旬より近代日本文化紹介映畫の
巡迴映寫班を貴地方に派遣し伯人から誤解
され勝ちであつた傳統的習慣を一掃し徹底
的の日本宣傳を致す事となりました何卒各位
の御盡力を希上ます

映畫プログラム

- 一、帝都復興の盛観 プラジメ大使館
- 二、日本の教育 小 中 大學 女學校
- 三、名勝地 日光 奈良 京都嵐山 瀬戸内海の夕照
- 四、大阪市大觀 京都醫大 神戸港
- 五、昭和聖代の偉觀
- 六、日活特作現代劇

大觀兵式 大觀艦式

路上の樂園 其他
日伯シネマ社

沖山旅館

館主 沖山心平
パウル驛前

ホテル澤尾

館主 澤尾磯七
パウル驛前

祝十週年

瀬木商店

パウル市

聖市瀬木支店

パウル精米所

マリ、ア精米所

マリ、ヤ瀬木小賣部

「早いものだね、」

中島 一雄

早いものだね、もう十週年だね。お互に耳の上あたりには、霜の見える筈だ。思ひ出せばあの頃は、僕も伯國に一年坊主だった。それだけ報の創刊時代がつかしく思ひ出される。當時、邦人植民地のまともなものはペンナの平野と、ピラギ及びプロミツのイタコミ、そのイタコミの居た時分、おん大上塚翁から、兄の事を聞かされたのが吾々の友情のつなぎ目だった。

鐵筆版の讀みにくい聖報をよまされたのもその頃だった。初めて君にあつたのは、たしか村崎兄の家だったと思ふ。當時一年坊主の僕も、兄はじめ、間坂本、村崎、鈴木諸兄、北西セプトン開拓隊將連の氣焔をすくはに受け入れて、笑みつき、聞いたものだった。爾來十年、色は黒くやつたが幸ひ頭髪で、志ざす方にコッ／＼働いて居る。諸兄も益々御盛んなのは誠に嬉しい事だ。

而し聖報の赤ん坊時代はみじめなものだった。あの紙質の悪い鉄筆版をすくしても讀みづらくない。機に、就を追よとの苦心は實に察するに余りある。つても幾天の星よりも寂しいもので、誰か今日の盛大を豫想しよう。その聖報がいつの間にか活字になる。紙面も擴張される世界の新聞といふものが大資本家の獨占となりつゝある今日、つた一人の人間が、数人の若者の手を借りて作った、即ち資本主義の御厄介ならぬ新聞が活字になり、輪轉機を据へて幾千の讀者を持つといふのは現代の奇蹟でなく何んであらう。

チエテの春

匿名

チエテは御承知の通りプロバダを今迄つちつとせしめて、逆宣傳ばかり、山のようなのつとも何を云はれても黙々とてコッ／＼やつて居るのです。世間からは相かはらずマレマレの本建築に着手。

先日の霜(一期だけでした)に葉先を枯らされたバナ、マモンマンチオカが此頃浅みどりの葉を伸ばし、四方の樹海には紅霞のイベの盛ですチエテ名物「ラヂヤアゼイダ」ももう末でロッテの人造が作る「岩おし」(菓子)と豆腐、豆腐やさんは日本菓子店も出来ました。マンチメントは安すいけど産業組合で大概の日用品は買へるの事だ植民の人達も黙つてコッ／＼去る八月九、十、兩日の記念祭には若少女團の和洋舞踊がどいかに可憐だつたのでせう。日本式は端唄の手おどり、數十番それ洋式の童謡おどりを加へて二日おどつても番組おどりが切れないのです。

○病院。隔離舎。此頃出来あがつたのです。路を横に切れる。○中央區小學校講堂。これも新築。それから、レンガ工場、この請負人のアレメンが先日小さいオンチを生捕りまじ練習に交ちつて外人カメラマンのフットボールが灰色色の空高くとびますの春らしい長した鼻すじのほつたトナリヤ閑な風景です。(完)

聖報社に望む

山根 寛一

忘想政治家と忘想官吏と忘想移民とか寄り集つて、二十有五年間に作り上げたブラジル移民史は、何だかドン、キョリタの物語りとも余り大した懸隔がなさそうに思はれる。

足を大地に踏みしめないで羽化登仙の氣持ちで徒らに空想の幻影を運ぶて期を越つた擧句の果てには、道徳的にも、經濟的にも、奈落のドン底に墜落して仕舞つた。

何か一つ、在伯同胞社會の誇りとして指摘し得るものが存在して居るであらうか。

今後私共は、此の準備し盡した同胞社會の道徳の復興と、腕も踏み開かれたる經濟的基礎の再建設に全力を注がねばならぬ。

此度聖報十年紀念号をものさるゝに當り、過去の御努力を謝すると共に、次の十年は、以上の二大項目を目標として充分なる御指導と御奮闘あらん事を希望して止まない。

作る人も人だが、買つて讀む人も人だ。あのよみづらいアラ松風に明滅果てなきカンナラの灯にすかして讀んだ吾等邦人移民達の汗と脂が今日の聖報を作つたのだ。

財界の荒浪に翻弄されて今とてのドン底にあへぎつゝある吾々が、十年の成長は未だ一年坊主がやつと中學を出たばかりだこれだから、先輩諸兄よ！是れからだね！！

十週年紀念號の發刊に際してお祝ひやら感概やら、むからぬものを書きつけた、貴志に添は

祝 十 週 年

大原兄弟商會

大原 榮 藏

本店 アラサツバ市

支店 サンパウロ市

支店 グワララベス町

祝 十 週 年

安瀬商會

電話 五〇四

郵函 二〇八

本店 アラサツバ驛

支店 アグアリンバ

- 事務所
- 精米所
- 珈琲倉庫
- 内外雜貨、食料品販賣
- 珈琲精撰所並フバ工場

祝 十 週 年

代理人 實田 藤

CASA TOZAN 山東 ザーカ

七六函郵 六十六話電 驛パーツサラア

祝 江藤 巴一ル 江藤 子之八 ビラギキ驛	祝 山本 旅館 山本 政義 ビラギキ驛	祝 田上 良藏 アラサツバ	祝 野村 直記 アラサツバ	祝 和洋御菓子卸小賣 御注文品ノ調製 小松 菓子店 アラサツバ驛ルア、フリンセーザ、イザベラ	祝 内外雜貨 食品各種 重松 商店 重松 徳治 ガラ、ベス	祝 雜貨小間物類 ガソリーナ販賣 大枝 商店 ガララベス	祝 自動車 銃器 各種修繕 筒井 鐵工所 ガララベス	祝 雜貨 商 堀越 徳三郎 アラサツバ
--------------------------------	------------------------------	---------------------	---------------------	--	---	--	-------------------------------------	------------------------------

祝 ホテル アラサツバ 平井八十衛 アラサツバ	祝 長尾旅館 長尾 與三 ガラ、ベス	祝 ホテル 不二 今城 正雄 アラサツバ	祝 北田旅館 北田 清吉 アラサツバ
-------------------------------------	-----------------------------	----------------------------------	-----------------------------

祝 △洋服ノ經驗者 △見習者募集 山井 洋服店 アラサツバ	祝 菊地兄弟商會 アラサツバ アグアペイ入口	祝 田口洋服店 アラサツバ	祝 塚本 喜三郎 小野 盛忠 アラサツバ アルホンス耕地
---	------------------------------	---------------------	---------------------------------------

祝 朝日製麵所 伊藤嘉平治 アラサツバ	祝 武部家具店 武部 寛一 アラサツバ	祝 寫真攝影並に材料 ミシン販賣 渡邊 寫真館 アラサツバ	祝 内外雜貨 食品 澁谷商店 澁谷 初 アラサツバ
------------------------------	------------------------------	---	---------------------------------------

祝 精米 並 倉庫業 雜穀仲買 並に雜貨商 瀨ノ上商會 瀨ノ上 保生 ガラ、ベス驛 フルタール町	祝 内外雜貨 食料品 一切 古賀商店 ガララベス	祝 祝十週年
--	--------------------------------------	-----------



其の頃

輪湖生

創刊十周年だと云ふ。流石に早いものだとの感はするが、記念号を出すから何か書けと云はれても何等の感も湧かぬ。お互に食ふ為めの仕事である。食はんが爲めに十年働いて而かも得た所は何か。考へて見ると馬鹿々々しさ沙汰の限りである。人間は貧乏する他の裏面ばかり見ようとする。暗い所ばかりねらつて居る人にも明るい生活のあり得やう管がない。感興を以て時をなす時代は互に遠く過ぎ去つた。

十周年は君に取つては唯かに生活苦戦の記念塔に相違ない。然し舊知たる僕がこれを祝すべし。君は知らぬ。只將來よき生活を作らよき生活に入り得る機切望するの外はない。新聞屋になつてからの君に對しては君も知つての通り僕は余り交渉を持たなかつた。持たなかつた云ふよりも離れしも感ずる様に、新聞屋と云ふ職業に對しては或る種或る程度の警戒を必要とするからであつた。僕個人が惡る口を書かれることは元より氣持がせぬが、ナリとて書いた人が痛痒がる程御本を感ぜぬ積りである。たゞ他に關係のある生活をしてそれで居る以上さうした態度も止むを得ない事と思ふ。出来ることなら心の底迄打ち明け平氣で喋られる新聞屋があつてほしい。然しそれは新聞屋が人の裏面をねらわすとも食つて行く状態である事と、知つて居るとの八分を書いて向は紙面には好材料で充備する時代が來ねば到底望まれぬだらう。さば云へ新聞屋はハヂナ商賣で例へてそれが標榜はづれてあらうとも表裏をた天下を論じ去る所、油ののりも筆者の姿は男まじり。同じ貧乏するならば此方が余程ましかも知れぬ。蓋し書かざれば新聞はビール等の香の放けた機なものとならうし書けば武裝したまゝ書いて、書けば武裝したまゝ書いて居れば甲冑の不自由も空服も一時は忘れられると云ふものだ。

こんな譯で新聞屋としての君には何等の感興を持たぬ。僕には何等に美化されて居る幻影は新地に直下したかと思はる間に備れ

業をたまらず、鯨軍の如く喰ひ書旬日、折角つた豆も玉黍も稻も地上に影を失したるが斯うなる人間は妙なもの、失速蒸騰はぶらぶら天に潜ひ入るの及ばざる力を感じて一種の快を叫ぶ。其頃丁度僕等の蒸甲も空となり僅かに豆と南瓜のズイが唯一の食料であつた。君の娘が隣家百田さんの家で米の御飯を見た云ふので五合程借りに行き辛粥を作つて子供に與へた。案出して救済問題の舟を漕ぐことであらう。昔の移住者にはかかる丈の心に餘裕があつた。それは變つたものである。それからオオ。パルドの向ひ側たるカツボンゴに移つて二人は愈一個の地主となつた。三ノ伍々に集まり淋しい農民生活に聊かの芳香を添へて居た。名物の木更菜石門君が居た。上で吹さらし、八尺八のカツボも今尚ほ耳に響く。其頃君は今の奥様と結婚し已に奥様の名前は子があつた。宮崎君といふ下へ海水浴場を買ひ置り、トリスへ下り海水浴場を買ひ置り、トリスの研究をして居た。鈴木君大郎君は君の失業に憤れ破れ、山高帽子から長くのびた頭髪をツットのどかせ不氣で町の中をうろついて居た。加藤君の君は初戀の眞最中、僕は一日二線あつたを買ひ上げて居た。今細工の玩具を上げてセントラル線あつたを買ひ上げて居た。今故にそれ自身が已に詩であらう。人間と金とを對照して生活ははたかどかある。従つて平野を流る、水の静けさも岩を噛み砕く風を誘ふ情趣もあり得やう管がない。

十周年を一期として君は益々さねばならぬ。さねばならぬ。蓋し僕の香山君は昔日の香山君であつて欲しい。

廣告

森口吉氏ハ本書書記ヲ
辭任致候間此ノ段及廣告
候也
昭和六年八月十五日
ナントス日本人會

祝十週年

アサ川旅館

浅川米雄

ビリグ牛驛

祝十週年

山口商店

山口兩助

ビリグ牛驛

祝

内外雜貨 食料品一切

重松商店

重松市作

アラサツバ驛

祝

Shineido
Confeitaria e Restaurante
Est. Araçatuba 4

和洋御菓子並に
うどん、そば

進榮堂

店主 執行傳吉
出利葉商店隣

祝

内外雜貨 食料品一切

武田商店

武田 悟

バル、ライゾ町

祝

福井耕地

建本 健介
建本 七藏

ガラ、ベス町

祝

内外雜貨 食料品一切

一ノ瀬商店

アラサツバ驛

祝

ブリキ細工一切
自動車運搬業

林田商店

林田 伊十

ガララベス

祝

齒科醫院

寶臣 衛

アラサツバ驛

祝

鐵工所

車輛製造。蒸汽機關据付並修繕

於 保 健 市

ガララベス

お世辞だらりの 聖報禮讃

浅見哲之助

お世辞だらりの聖報禮讃
 そんなものなら誰でも書くと
 思ふて、思ひ切つた批評を
 やつて見ました。貴方の
 感情を害する點もあると思
 ふが、私は生れつきの馬鹿
 正直で、策略といふ事を知
 らないので、頼れた通り、
 忌憚ない批評なら忌憚なく
 やつて見ました。

それが感情に刺れるなら貴
 方が悪いわけですから
 もつとあつちこつちに突つ
 かつて見度かつたが、注文
 が二行とあつたので、頁數
 を気にして書いたものだけ
 ら、尻切りトボのやうな
 ものになつてしまひました

報道を主眼とする新聞紙は、
 非人格的にも記者その人の個人
 的主観ノートを避ねばならぬ
 が本當なのに、プログラムの
 新聞紙を見る時、その記者と云
 ふよりも社長の個人的主観が、
 三面のグラフ記事にまではつ
 さりと表はれてゐる。

十周年紀念号に「忌憚ない聖
 報の批評」を書いてくれと頼
 られたが、前述の如く新聞を忌憚
 らなく批評はじめてから、個人的主
 観ノートの表現者である記者を
 組上にはせすには論じられない
 聖報の忌憚ない批評は、社主
 香山六郎氏の忌憚ない批評にな
 つて了る聖報紙を組上にして
 る香山六郎氏を組上にして
 注文通りに忌憚なく、脱線を見
 悟の上で、公正に批評して見る
 積りだから、隣近処にその進が
 飛ぶかも知れない。裏長屋の隣
 近処に住んだ迷惑を思つて勘辨
 してもらひたい。

左様ならば、夫然り、豈それ
 然らんやといふ具合に、學問上
 の術語などを澤山ならべて、わ
 かり切つた事までわかりにくい
 やうに婉曲な筆法で混ぜられて
 それを己が創意の大發見の如く
 書かねば偉く思つたらへない
 やうな時報の記事や、五臟六腑
 の不潔物まで讀者が鼻もちら
 す有難迷惑かつてゐるものにも
 おかまひなく、一々御念の入り
 だ説明なくしてはおさまらない
 やうな日伯紙記事と批格して見
 ると、聖報の記事は實に失禮な
 始だがおさまつたものだ。同じ

らぬ言論紙が、時代の潮流を解
 せず象牙の塔に深く閉じ込もつ
 て満足してゐるとするならば、
 それは技巧と修飾の文字の配列
 だけで、大衆の言論紙でも
 なければ生命もないものといは
 ねばならない。

サンジョアキンの時代の日は、
 活字こそ磨滅して讀み悪くも
 のであつたが、三「ロ」を備へ
 等の日伯よと呼びかけた位
 し深いものであつた。それが
 ポイント活字が日本から届いた
 り、ラベルタイプに移ると急に
 版金根精を表現して、エロも
 失くし、ゴツ／＼とした角
 だらけのゴロとアル根精が濃厚
 になつて了つた。時報は、前者
 の手引する前者のやうに時代の
 潮流を解せず、ブルのお先陣に
 飛び廻つて喜んでゐる始末、
 之にも困つたものだ。

そこにくくと聖報は、理想的
 に三「ロ」の要素を多量に備へて
 る。安樂椅子にたれ、浴衣
 ながら肩のこらない、打寛ろい
 だ話を持ち込まれるやうな心安
 と親しみが、聖報にはある。吾
 等の聖報と呼びかけたやうな
 親しみが湧いてくる。

磨滅しかつてゐる活字や、
 他に手を延ばすには足りない活
 字、其処に謀叛氣が起こらない
 から聖報の持つ善い生命もある
 わけだ。大衆と歩調を共にして
 ゆく間は、聖報は吾等のものだ
 か、若し彼が時代の潮流を解せ
 ず、大衆と共に歩む事をこばひ
 時が来たら、それは聖報が木乃
 伊となり香山六郎氏の生命は枯
 渇する時だ。

×××
 とあれ、營養不良發育があや
 ぶまれた鷹鷲も時代から、愛
 讀してゐる吾等の聖報が、十周
 年の誕生を迎へ元氣よく伸びて
 くれた事が嬉しい。

今後の發展を祈つて擲筆する
 妄言多謝

祝

和 昭 ル テ ホ

平藤作

ペンナボリス

祝

石井鍼灸療院

石井一郎
石井三郎

ペンナボリス

祝

宮崎八郎

ピリグ井驛

祝

齒科醫
伊藤達馬

ピリグ井驛ニッポランジヤ

祝

山本幸作

ペンナボリス驛

祝

内外雜貨

雜穀 仲買

旅館經營

佐藤商店

電話 一三四
郵函 一〇一

ペンナボリス驛

祝

ペンナボリス 聯合日本人會

祝

城田喜一商店

ペンナボリス

祝

ペンナボリス

聯盟青年會

祝

齒科醫院

山村龜吉

ペンナボリス

祝

田上美登次

ペンナボリス驛

祝

内外雜貨 食料品

西元商店

ペンナボリス

創立拾週年を迎へたる聖州新報の新舞台とその展開

今更の如く人並みに、若輩の身も省みず、母國を愛する要を新聞の版を食つて居る故も、在伯邦新聞への不満も、

新聞の實質的價值は記事の正確と迅速である。然し、正確迅速の文字に不冠したものが、伯邦新聞の新聞ではない。

新聞記者が創作の創作でも好時代は過ぎて居る。社會大衆の新聞に対する批評は、著しく向上進歩し、透徹して來てゐる。

記者に想像力、推察力が必要であるが、空想は必要である。空想的脚色の記事に依つて、直接間接の相違こそあれ、その被害を受けて居る者は可成り有る。

新聞が、生ける社會の断面を正確に迅速に描きながら紙面に盛つて行くものであるからには、ヨメ新聞は何時迄も社會がその存在を許容せず蹴飛ばしてしまふであらう。

今向、新聞の社説を以て社會を指導し、先覺者、或は社會啓蒙の智識分別家と思惟されて居る者が居るが、大いに嘲笑されるべき代物である。初めから新聞は其の性質上、ものではなかつたのだ。

政治的野心家の論陣を張り踏み台とされた時代、即ち新聞英雄時代の錯誤した考への結果である。然し乍ら私は全く社説の不必要を説く者ではない。特に

山本 精次

評論雑誌を有せざる現在の同胞に於ては、可成り社説が勢力を有し効果をあげる故、唯、指導的意見を大に食せると云ふのである。ドン、キホーテなるものがある。

然し亦、寶石を馬糞に包むか、瑕ありしては寶石の價值が低下する如く、社説も亦同様の言へるではないか。

本紙が氣持よく好意を受け、亦一般にも好評を得てゐるのには、白蛇一流の妙味ある短評であらう。

見識の平凡な、低級な、鈍感な、劣劣な、野郎共の何處を叩けば、斯の如き短評が出来るか。

時代は推移して居る。創刊拾週年を迎へたる聖州新報は、過去の苦い試練に耐へて力を体験を基礎として、懸念なき三十有餘の社友の援助に依り、新航路を開き、大いに飛出さず時機を嘗みしのだ。

伯邦の邦人を算する現在の伯邦である。北西線は何時までも停滞して居る時代ではない。舞台は新裝されて居る。

社會大衆と接觸して躍れ。平凡なる移民民と共に喜び、凡庸なる土百姓と共に悲しみ、愚かなる貧乏人と共に離れ、社會心理の核心に接觸し、民衆の心を心としたものであつて始めて、眞の新聞であり、大衆に歡迎せらるるであらう。展開する路は一筋である。



バイレの世界的レコード、北米シカゴのラフ、ユゼルトン、台とされた時代、即ち新聞英雄時代の錯誤した考への結果である。然し乍ら私は全く社説の不必要を説く者ではない。特に

祝 十周年

眼科醫

加藤 憲

リンス市

祝 十周年

家具製造工場

佐藤 光藏

リンス市

祝

上塚第二植民地

松谷 正治

リンス市

祝

齒科醫院

山 中信一

リンス市リオプランコ街二五

祝

師 富 榮

リンス驛

祝

福田屋製菓所

高橋 増造

リンス市

祝

餅菓子製造販賣

佐 納 政治

リンス市

祝

球陽協會

リンス 支部

リンス市

祝

パール源河

源 河 幸 榮

リンス市

祝

洋服店

矢部 政三

リンス市

祝

理髮店

相原 龍平

リンス市

祝

パール 東京

リンス市

祝

御料理

ひさと亭

リンス市

祝

日用品雜貨

山下 商店

リンス市

祝

雜穀仲買商

庄 山 才 吉

リンス市

祝

ブランド機製作

下矢鐵工場

リンス市

自動車諸機械修繕、十四五歳の少年にて將來メカニックたんとする希望者を募集す

第二世の悩み

半田 知雄

現在の私は、こうした公の紙としての幸福も求め得られるの上には、多くの同胞に呼びかけられてはならないか？

祝十周年

本田寫眞館

本田 安記

祝

東洋製麵所

共 我 那 宗 輔
營 比 嘉 大 蒲
リ ン ス 市

美術指物 家具製造 工場

岡田久吉

リ ン ス 市

祝

ヒューキ印プランタ機製造

中村鐵工場

中村 仁太郎
リ ン ス 市

祝

自動車諸機械電氣器具修繕

大西鐵工所

大西 留三郎
リ ン ス 市

祝十周年

内山吉藏

リンス扉ウニオン植民地

うか？これこそ、我々の大きな悩みでなければならぬ。世界の文化は進み、社会状態は絶えず変化し、次ぎ／＼と新しい藝術の生れてゐる諸外

聖報歌壇

獻寄學兒公孫樹 花野雲平 孫樹青猿鶴 筆硯入黃塵 計營幾辛苦 勿々過十春 重刊既六百 讀者三千人 更刊雅士策 重來面目新 誰云非木鐸 文章經國真 賦來謝織月 蛙鳴春戀伸 笑殺八世事 又是兒戲倫

祝十年

十年の大木更に芽出しかな 十年も正義の大鼓打續つく 十年も煙打續け亦も打つ 引續き青葉繁も行く世無哉 十年も植へた畑の廣さかな 咲いたりなノロばいぬぎの珈琲花 牛吼へて右道左道蛙鳴さやむ 近頃は梅なき國に梅香する

〔短歌〕 梨羅

聖報十週年をおもふ 星霜十度い早し人の世のおもひでの路ぞほるけかりける

〔雜詠〕

新ぼりの焼土庭邊芝植へて朝を朝なは露よかみかみも 朝戸出でく芝の露よむ上靴の冷やなつかしむならひとなりぬ



かきけきみども忘れかねつゝ ほか／＼と川霧さびる向つ岸のイべの花霞夕明もする

祝 聖州新報十週年

見返れば道羊腸よ草萌ゆる 文霞のさへば草の萌ゆるの 樹の幹の青きに春の灯りけき 桃栗三年柿八年憶十年 それぞれ咲くや買るや山笑ふ

洪水の子エテ河渡舟

二日ほど渡りかねたる出水を 見つめて立て舟や来つるよ 四人櫂を並べてこげど流るる 此にこり川は／＼と廣く

アマゾン森より

岡田英定

アマゾン森の森より アマゾン森の森より アマゾン森の森より

る時は相變らず讀書を親しんで 當研究所は前名高いアマゾン 大河に臨み(川の幅は約六 基米突あゝとか)水は稍々濁り 清しとは言ひ難きも、如何に 廣々とした地に建てられたのは 向となく胸の廣がるやうな心地 致しませぬ。熱度は華氏の八九 十度の邊を上下して居ますけれ とも、朝夕は常に涼風が吹きま すによつて、思ひの外にしのぎ よう御座心ます。食べものは名 産の魚、バナナ、野菜、果物等 と豊富にして、隨つて價も安く 貧乏貧乏人には至極都合宜しい 様と思ひます。 栗津、笹田、龍井、村井の諸 氏をはじめ、ノロエスタ様から 移つた若達中は、轉地後何れも 風邪一つひかぬいで至極元氣に 働いて居りますから御安心下さ い。笹田ドナルへの御傳言は お傳へ申した。 私は七月一日から學監と申す 恐ろしい御役名の下に、又々先 生生活を始めました。 時に香山さん、一、美はしい 御話しが御座心ます。と言ふの は御文に述べました、あのペレ ンに船が着いた時、出迎に來て くれたコンデ、コマさんは、私 が昔早稲田の學校に勤めて居た 時三代目へ子なので、この度は 實に三十五年振りの面合であつ ました。現在ではコンデ、コマ と言へば推して推されぬペレ ンと云ふの紳士ですが、どうぞせ り、私が今年アマゾン州へ來る ことになつたと聞いて、昔の學 生時代の氣分にかへり、私を船 中へ迎へた時は、あの強いとは東 どもひじく天下晴れての剛の者 だが、双眼を涙を浮べて昔の時 分の舊恩を謝し、在中學堂學生 の時、先生の頭部に過つて野球 のボールをあてたのは正しくこ の前田であつたけれど、あの時 は全く恐縮して仕舞つて、どう しても御詫言ひに行く勇氣もなく 今日まで過して仕舞ひました。幸 に生前にこの過失の罪を御詫言 びすることが出来て、満足の上 もありませぬ云々と、言葉の調子も極めて重く語り出されて 居るは、河とした今時得難い話 じせうか、些と煎じてなど感思 の念に乏しい現代の若達にのま せたいと思ひまして序ながら申 上げることになりました。 先は安着の御報旁御禮をかね て申上げます。 さようなら

祝 十 週 年 祝 十 週 年 祝 十 週 年 祝 十 週 年 祝 十 週 年



青 谷 商 會

Advertisement for the anniversary celebration, listing various shops and services. Includes: 祝 針灸療法 温灸療法 マッサージ 川原療院 リンズ市. 祝 雜貨品小問物 村田商店 村田親 グワキサーラ町. 祝 珈琲仲買 丸山丈夫 グワキサーラ町. 祝 十週年 青木良助 リンズ市. 祝 内外食料品雜貨 青木商店. パール經營 青木商店. 祝 東洋藥局 東藥々學士 藥劑師 佐野 五作 マリア、メンデス リンズ市街地.



想出

マツ野康之

▲早十年になるかなア... 然るに...

▲以上、書きたいと思ふほどの...

祝十周年

多羅間鐵輔

モウ十周年になりましたか...

光陰矢の如し...

佐藤 次郎

早いものだ、聖州新聞が...

祝十周年の額

川柳オボロ吟社同人...

十周年を祝して

木村 末喜

嘗て萬朝報が各盛を極めて...

祝

ホテル・エスタソン

祝

宮平市榮

祝

マトグロツソ州カンボグラデ

祝

マトグロツソ州カンボグラデ

祝

マトグロツソ州カンボグラデ

祝

マトグロツソ州カンボグラデ

祝

マトグロツソ州カンボグラデ

祝

マトグロツソ州カンボグラデ

祝

マトグロツソ州カンボグラデ

祝

マトグロツソ州カンボグラデ

祝

マトグロツソ州カンボグラデ

祝十周年

日伯拓植株式會社

巴拉マンサ農場

アパニヤンターバ驛

祝十周年

本商店

本商店

グワキサーラ町

祝

祝

ビンガ製造工場

安谷屋龜

麻州カンボグラデ市

祝

祝

宜保三郎

麻州カンボグラデ市

祝

宮城重吉郎

共營

源川幸吉

マトグロツソ州カンボグラデ

祝

雜貨類 食料品商

久次均

アパニヤンターバ驛

祝

坂元 靖

リベロンブレイト市

祝

藏力旅館

ソロカバナ線ランシャリア驛

清潔町車親切ヲ旨トシ、時節柄御客本位トシテ...

ホテル ウニベエルサール

そこばくの言

寸南生

本紙は本報をもつて創刊後滿拾
週年を迎ゆるといふ。一つの時
代を劃するの最も好い標準時
代である。この進歩隆盛を來し
てゐる今日からその創業當時を
回顧する。當面の新聞人は努力
そのもの、報酬とはいはれぬが
無量のものがあること、信ず
る。

然してこの紀念号發刊に際し
以上の努力を惜まないといふ
ことは、吾等讀者として亦感激
に堪へないところである。

僕らは本紙の知己になつてから未
だ日が浅いので、いふべきこと
の言へず、先づ無言のうちに
ねが、社評の先覺であり冷静な
批評者であるところの新聞の使
命は決して輕くは無い。

其の質の良否如何については、
發行者と共に一面亦吾等讀者も
責任を負はねばならぬ。

精神の向上發展の質を多分に有
する讀者の多い場合、必ずや
その新聞紙の内容はそれと歩調
を同じふべきことは當然であ
る。一つの新聞の内容を一見し
ても、直ちに其の新聞の有する
階級を判別することが出来る
得るといふ。かゝるが故に新聞
紙そのものは社會の先進指導者
であると同時に讀者の精神的欲
求の反映でもある。

故に冷淡なる讀者を多く有する
新聞紙の内容にいたつては十年
一日の如く退歩もせぬが進歩も
見ぬまい。この點「本紙に對す
る忌憚なき批評」を求められ、
時代の潮流に乗ることを「標
語」とする本紙の人々も多分の
敬意を表し、且つ希望の一二を
のげ讀者に叫合してみよう。

吾等は讀者として一ケの新聞か
ら未知の社會世相を紹介して
らよ。この社會相が一般讀者に
如何に映るか、或は感嘆肝に
銘ずることあらうし、又は堪
へ得ぬ嫌惡を感ずることある
だらう。

人は常に眞面目ではあり得ない
かも知らぬが、正義のため忍ぶ
に堪へぬ憤りを抱いて悲憤に泣
いてゐるとき、その心情なるや
不眞面目の域は脱してゐるの
言を待たぬ。

斯かる立場にある人等が、その
問題を新聞紙を通じて社會に提
供して呉れたら一般讀者はそ

祝十周年 中央理髮所 宮平元太郎 久場川清市 リンス市	祝十周年 松原米次 リンス市	祝十周年 別府しげ子 リンス市	祝十周年 パール、レストランテ 別府しげ子 リンス市	祝十周年 燧野宗太郎 グワキサーラ町	祝十周年 内外雜貨商 小問物 カーザ・ディアス 高橋善七 グワキサーラ町
祝十周年 長田旗館 長田幸助 リンス市	祝十周年 東作平 グワキサーラ町	祝十周年 木村剛 リンス市	祝十周年 永野勘太郎 ウニオン植民地	祝十周年 河野益躬 グワキサーラ町	祝十周年 齊藤工場 齊藤庄吉 グワキサーラ町
祝十周年 城間嘉助 リンス市	祝十周年 倉富新藏 リンス市	祝十周年 土地周旋所 相馬速 グワキサーラ町	祝十周年 重富猪六 ウニオン植民地	祝十周年 水田眞澄 グワキサーラ町	祝十周年 カーザ東山代理人 佐藤由 グワキサーラ町
祝十周年 横井清作 リンス市	祝十周年 奥山演作 グワキサーラ町	祝十周年 大豆興業株式会社 ブラジル農産物合名会社 雜穀仲買 山本重助 リンス市	祝十周年 後藤七郎 リンス市	祝十周年 篠崎正常 グワキサーラ町	
祝十周年 堀田七平 リンス市	祝十周年 果物販賣並ニ 理髮業 グワキサーラ町	祝十周年 大田重藏 リンス市	祝十周年 洋服仕立業 大内量一 グワキサーラ町	祝十周年 日用品雜貨商 小森秀一 グワキサーラ町	
祝十周年 岩本寸南 リンス市	祝十周年 岩本寸南 リンス市	祝十周年 岩本寸南 リンス市	祝十周年 岩本寸南 リンス市	祝十周年 岩本寸南 リンス市	



黒人ヂヨン 太田兼四郎

時一九三一年六月下旬 北米ニュー・オルレアンス港は今しも炎天下にあ...

「この自覚を待つのみだ。一塊の煉瓦もやがては天を突...

祝 ペンソン美月 水城磯次 リンス市

祝 ノロエステ洗濯店 比嘉松義 リンス市

祝 上塚第二植民地 田籠定吉 リンス市

祝 建築請負業 保科松五郎 リンス市

Sugayama

祝十周年 菅山本店 百貨商卸小賣 菅山支店 雑貨商卸小賣 菅山支店 菅山分店 菅山支店

ノロエス鐵道挿話

南樹

聖州新報十週年に當りて、ノロエス鐵道に關するエピソードを、思ひ出づるまゝ只評もなしに書いて行く事にす。

(一)

ノロエス鐵道建設が公布されたのは、カクソーナ州出身の獨逸人、カクソーナ州出身の獨逸人、カクソーナ州出身の獨逸人...

(二)

ノロエス鐵道は外國シンジケットの手に依つて建設されたいもので、是れに對し中央政府は其費用一キロメートルに對して最高限度金貨四十シント...

(三)

ノロエス鐵道は外國シンジケットの手に依つて建設されたいもので、是れに對し中央政府は其費用一キロメートルに對して最高限度金貨四十シント...

(四)

ノロエス鐵道の沿線は何人も御覽の通り、ミズエル、カルモン、カルモン、カルモン...

(五)

ジョゼ、ヘレーラ、メーロ、ノグエイラ氏が千九百十三年十二月...

(六)

彼は二十幾方アケルスのアグライの土地問題でドクトル...

(七)

日本人の人物の内には、不野運平、瀧澤三郎の二君がある...

「汽車に乗つて行きませんか」と戲談に云ふ。

祝 十週年 來る九月八日より十二日まで 各種「中白砂糖大廉賣デー」... 現金御買上げの方に 特別に 全額の壹割引... 珈琲米 精撰所 Hiroki & Cia. Ltd.

祝 十週年 來る九月八日より十二日まで 各種「中白砂糖大廉賣デー」... 現金御買上げの方に 特別に 全額の壹割引... 珈琲米 精撰所 Hiroki & Cia. Ltd.

年 週 十 祝
所 米 精 撰 精 珈 琲

Machina Japoneza -- Benefício de Café e Arroz

ザーネボヤジ・ナキマ

驛ンソツミロブ

年 周 十 祝

Casa Hirata

Caixa Postal, 47 Telephone, 12

Eta, Promissão—Noroeste

内外雜貨
食料品
平田商店

電話 拾貳番
郵函 四拾七番
プロミツソン驛

年 週 十 祝

Casa Iyda

de Francisco H. Iyda

Caixa Postal, 18 Telephone, 35

Promissão-Noroeste

内 外 卸 小 賣 商
雜 貨
珈 琲 仲 買
飯 田 商 店

本店 ミナスゼラエス通
支店 カフエー通
電話 參拾五番
郵函 拾八番
プロミツソン驛



元 造 釀

主 造 釀

治 平 伊 島 黒

驛ンソツミロブ



Moura Andrade & Cia.

Commissarios de Café em Santos

Representante na zona Noroeste

SUYEO, TSUZUKI

CAIXA POSTAL 35 ESTAÇÃO PROMISSÃO

珈 琲 コミサリオ

モーラ・アンドラーデ
ノロエステ線總代理人

續 末 雄

電話 參拾五番
郵函 參拾五番
プロミツソン驛

(驛 ヤ 、 リ マ) 年 週 十 祝

鐵工所 道下兼太郎	家具商 下田幸助	パール プログレッツ 島袋完善	理髮店 當間清平	パール 岡田善一	パール 原村重太郎	濱田 虎雄	山本 洋服店	大島 洋服店
鐵工所 岩本三六	仲買商 重岡友吉	パール 神原政太郎	パール 深津増太郎	パール 末廣	雜貨商 山下唯一	玉突所並パール 富永今朝一	菓子製造業 梅田友次郎	旅館並パール 土屋庄之輔
別府海次郎 別府耕地一同	靴製造所 佐伯仁助	ホテル エスタソン 村上義雄	岡田 田田雜貨商	齒科醫院 島田正吉	仲買商 小川健六 花岡明生 内山繁太			
東洋旅館 並パール 梅田金次郎	人事相談事務所 測量技師 岡本專太郎	岡崎司三			マリ、ヤ青年會			
沖商會 店主 沖周一郎 本店 ドアルチーナ驛 支店 マリ、ヤ驛 支店 福壽植民地	御旅館 大場鶴松	海老根喜重藥局			マカロン製造所 城問善吉			

祝 十 週 年 十 月 九 日

洋服洗濯所 慶世村清毅	山本只一	棚町千太郎	和智正人	池戸忠次郎	理髮店 幸地仁榮	佐々木光太郎	桑野延吉	前田兼夫	山下健太	玉木兵七	安田要治	藤野孫次郎
樋口字平次	續雪太郎	久保貞次	高橋治郎右工門	藤崎宇太郎	東條善藏	渡嘉敷商店	內外雜貨 食料品一切	醫師 名城政守	青木洋服店 青木利七			
醫師 金野寅太	浦田源藏	杉本法雄	西川喜諾	中矢武	雜貨商 松藤初市	山口牛松	宮崎新三郎	木村要作				
青山萬次郎	岩崎平太	阿鷹富夫	水落鹿藏	平田喜造	西山末次	菊永武義	山下鐵工場 山下藤次	シロマ自動車修繕所 城間清繁				
今井圓治	土木橋梁倉庫 住宅請負業	松岡政式	松岡齒科醫院	向井丈松	向井齒科醫院	平田兄弟製菓所 鮎おこし製造	平田武雄	平田深				

祝十週年

土地周旋
人事相談
代辨業

SUENO SUZUKI
スエノ スズキ

Caixa, 95
Promissão-N, O, B.

祝十週年

内外 雜貨商

青木商店

青木多喜藏
青木榮雄

プロミツソン驛
郵函 四拾七番

祝

Engenho Plus--ultra

Beneficio de Café e Arroz

Felippe Antonio & Cia
Comerciantes e Industrias

Promissão Caixa, 98 Tel, 9

業庫倉・米精・撰精琲珈
會商オニトンア・ベツリへ
郎太順中南 人配支

驛ソツミロブ

祝

アンチニヨ日本人會

青年會

プロミツソン驛

祝

ボラ青年會

會長 天野丈夫
副會長 佐藤忠男

プロミツソン驛

祝

坂本律造

プロミツソン驛

祝

旅館 くるめ屋

古賀勝

プロミツソン驛

祝

自働車修繕

並ニ 附屬品販賣

柴田一明

プロミツソン驛

祝

柴田勝子

御婦人。御子供様方の洋服を
流行に應じ迅速、丁寧
御仕立します

荒木亘

プロミツソン驛ボラ植民地

祝

Casa Anísio

内外雜貨
食料品

特ニ日本人ノタメニハ
勉強シマス

カーザ・あにしを

プロミツソン驛

祝

製麵工場

トレファソン、カフェ
大豆工業會社代理人

屋比久孟徳

プロミツソン驛

祝

林田寫眞館

林田秀雄

プロミツソン驛

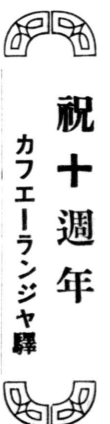
祝

婦人服子供服

カミーザ等の調製を致します

エミリヤ 杉本美津香

プロミツソン驛



祝十週年

カフェエーランジャ驛

理髮店 諸喜田平吉

建築請負
家具製造

平岡信次郎

洋服帽子洗濯所

比嘉加吉

理髮店 米須蒲戸

右田善太郎

平田洋服店 平田喜一郎

大堤寫眞館

洋服洗濯染物所

岡林福吉

入惠正行

祝十週年

御旅館
御料理

朝日亭

中田菊治

カフェーランヂヤ驛

祝十週年

カーザ東山

代理人

田中龍介

カフェーランヂヤ驛

祝十週年

副島雜貨店

副島惠祐

カフェーランヂヤ驛

祝十週年

珈琲精

撰

精米

福原信義商會

電話 一八
郵函 五一

カフェーランヂヤ驛

祝十週年

營業種目

内外雜貨品
食料品販賣
珈琲並穀物仲買

竹内商店

竹内豊次

電話 一〇 郵函 二八番
カフェーランヂヤ驛

祝



丸石印プラシタ機は多年研究に研究を重ね、改良に改良を加へ材料は
最良品を用ひ、特に種子数の調節自由自在、疲労僅少にして且つ長年の
使用に耐へます何卒御懸念なく丸石印プラシタ機の御愛用を願ひます
但しノロエヌラ機以外は送料として一ミル
申し受けます
特価 二十四ミル (送料共)

製造所

丸石兄弟商會

營業種目
鐵工部
木工部
ホテル部
運搬部

カフェーランヂヤ驛 郵函七五

特約店
聖市 瀨木支店 郵函 一七七一
カンバラ市 羽瀨商店 郵函 二A
羽瀨支店 郵函 一〇六

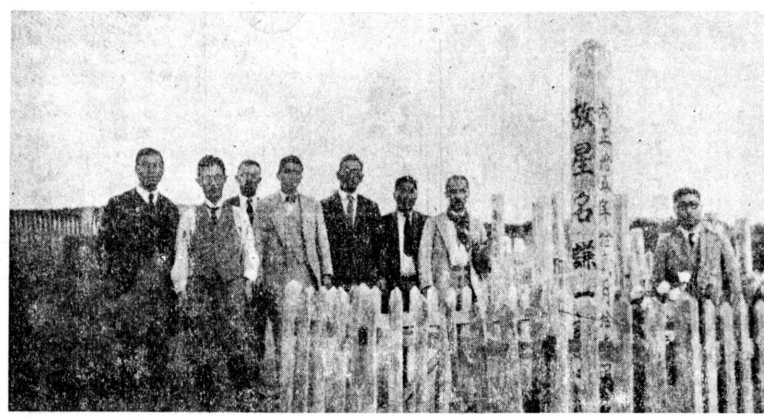


燈馬走

一九二一年(大正十年)九月七日以降拾年間本紙に現はれた重要ニュースと、記念すべき事項とを抜粋して年表を作つて見た。

一九二一年(大正十年)九月七日 伯國大統領に當選す 鳥取移住地を以て建設 有吉大使歸朝し縫田書記官代理大使に任命 日ノロイ、プレスタス氏歐米視察す

北西線ビラギにてラグビー大會を舉行す 伯國政府特別税を以て珈琲栽培制限を計る 日本移民本年度入伯員數二万二千八百名に限定さる



一行の官記書務拓田武 るけに前墓氏郎一謙名星

三浦日伯社歸伯す 前駐伯日本大使田付太七氏 決定す 伯國革命成就しワシントン、ロイ、プレスタス氏歐米視察す

Large advertisement for 'Fazenda Esperança' and '野村農場' (Nomura Farm). Includes text like '祝十周年', '代理 村上茂人', and '大城商店'.

のスリ 日本風景、ところく

在住邦人の多いリンスには日本風景が澤山存在する、いろいろ書いて見たがうんざりしたから五ツ六ツその重要なもののみを書いておく。

△豆腐屋さん 天秤棒に石油燈をぶらさげて、ボンジャー。今まんぢゆう 日本人経営の店は奥さんお豆腐はいかゞです。フエ、ボールの店頭は淡黄色の、と賣り歩くのが原三郎吉皮膚にんはりと軟かいまんなさんの豆腐買の風景である、ろい肉体をつんで積み重ねるその風景が母國情緒をそよるに、まんぢゆうの姿を見てはエ下分であるばかりでなく、原三郎文句なしに戀ひをする。

△豆腐屋さん 天秤棒に石油燈をぶらさげて、ボンジャー。今まんぢゆう 日本人経営の店は奥さんお豆腐はいかゞです。フエ、ボールの店頭は淡黄色の、と賣り歩くのが原三郎吉皮膚にんはりと軟かいまんなさんの豆腐買の風景である、ろい肉体をつんで積み重ねるその風景が母國情緒をそよるに、まんぢゆうの姿を見てはエ下分であるばかりでなく、原三郎文句なしに戀ひをする。

△豆腐屋さん 天秤棒に石油燈をぶらさげて、ボンジャー。今まんぢゆう 日本人経営の店は奥さんお豆腐はいかゞです。フエ、ボールの店頭は淡黄色の、と賣り歩くのが原三郎吉皮膚にんはりと軟かいまんなさんの豆腐買の風景である、ろい肉体をつんで積み重ねるその風景が母國情緒をそよるに、まんぢゆうの姿を見てはエ下分であるばかりでなく、原三郎文句なしに戀ひをする。

△豆腐屋さん 天秤棒に石油燈をぶらさげて、ボンジャー。今まんぢゆう 日本人経営の店は奥さんお豆腐はいかゞです。フエ、ボールの店頭は淡黄色の、と賣り歩くのが原三郎吉皮膚にんはりと軟かいまんなさんの豆腐買の風景である、ろい肉体をつんで積み重ねるその風景が母國情緒をそよるに、まんぢゆうの姿を見てはエ下分であるばかりでなく、原三郎文句なしに戀ひをする。



君 郎 太 伸 山 畑



君 信 敏 口 橋

創刊時、のあらゆる艱苦、不慣の亞鉛版に手造の木製印刷機に、魂ひまでも打込みをばおまつつ、開ひ、魂ひまでも打込み働いて呉れた功勞ある第一人。

△日本式理髪 といつても理髪方法には變りはないが、主人夫婦娘さんの親子三名が仕事するの、娘さんが町事にマツチアジをやつてくれるので相原理髪店は日本式で嬉しいと邦人間に好評を博して居る。近頃は外人まで定連となつて来るさうだ。

△豆腐屋さん 天秤棒に石油燈をぶらさげて、ボンジャー。今まんぢゆう 日本人経営の店は奥さんお豆腐はいかゞです。フエ、ボールの店頭は淡黄色の、と賣り歩くのが原三郎吉皮膚にんはりと軟かいまんなさんの豆腐買の風景である、ろい肉体をつんで積み重ねるその風景が母國情緒をそよるに、まんぢゆうの姿を見てはエ下分であるばかりでなく、原三郎文句なしに戀ひをする。

△豆腐屋さん 天秤棒に石油燈をぶらさげて、ボンジャー。今まんぢゆう 日本人経営の店は奥さんお豆腐はいかゞです。フエ、ボールの店頭は淡黄色の、と賣り歩くのが原三郎吉皮膚にんはりと軟かいまんなさんの豆腐買の風景である、ろい肉体をつんで積み重ねるその風景が母國情緒をそよるに、まんぢゆうの姿を見てはエ下分であるばかりでなく、原三郎文句なしに戀ひをする。

△豆腐屋さん 天秤棒に石油燈をぶらさげて、ボンジャー。今まんぢゆう 日本人経営の店は奥さんお豆腐はいかゞです。フエ、ボールの店頭は淡黄色の、と賣り歩くのが原三郎吉皮膚にんはりと軟かいまんなさんの豆腐買の風景である、ろい肉体をつんで積み重ねるその風景が母國情緒をそよるに、まんぢゆうの姿を見てはエ下分であるばかりでなく、原三郎文句なしに戀ひをする。

△豆腐屋さん 天秤棒に石油燈をぶらさげて、ボンジャー。今まんぢゆう 日本人経営の店は奥さんお豆腐はいかゞです。フエ、ボールの店頭は淡黄色の、と賣り歩くのが原三郎吉皮膚にんはりと軟かいまんなさんの豆腐買の風景である、ろい肉体をつんで積み重ねるその風景が母國情緒をそよるに、まんぢゆうの姿を見てはエ下分であるばかりでなく、原三郎文句なしに戀ひをする。

山根 寛一
リンス驛

羽高 權造
リンス驛

佐藤 吉次
リンス驛

唐澤 實雄
リンス驛

農田 源行
リンス驛

原 伊八
グワキチアラ驛

田浦 松三郎
グワキチアラ驛

祝十周年
梅田 半藏
ペンナボリス驛

祝十周年
多羅 間 鐵 輔
リンス驛

祝十周年
藤井 正人
プロミツソン驛

祝十周年
祝十周年
祝十周年

祝 球陽 協會
プロミツソン支部
プロミツソン驛

祝 十 週 年
間 崎 三 三 一
プロミツソン驛

祝十周年
珈琲 精 米 精
マキナ・ゴヤンベ
Machina Goyambéa
リンス驛ゴヤンベ市街地

<p>祝</p> <p>木村 宇一</p> <p>カフエランジャ驛</p>	<p>祝</p> <p>右田 辰彦</p> <p>カフエランジャ驛</p>	<p>祝</p> <p>服部 新次</p> <p>カフエランジャ驛</p>	<p>祝</p> <p>尾崎 孫三郎</p> <p>カフエランジャ驛</p>
---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	--

<p>祝</p> <p>上田 留次</p> <p>上田 商店</p> <p>パウリスタ線ベラクルス驛</p>	<p>祝</p> <p>安元 青太</p> <p>清水 榮一</p> <p>川上 末彦</p> <p>支店 福壽植民地</p> <p>本店 ドアルチーナ驛</p> <p>安元 青太 商店</p> <p>八延長線ドアルチーナ驛</p>
--	--

<p>祝</p> <p>古庄 常喜</p> <p>カフエランジャ驛郵便取扱所</p>	<p>祝</p> <p>景山 雜貨店</p> <p>スタンダードオイル會社代理店</p> <p>パウリスタ線ベラクルス驛</p>	<p>祝</p> <p>雜貨 商</p> <p>前岡 鐵雄</p> <p>パウリスタ線ドアルチーナ驛</p>	<p>祝</p> <p>馬田 勤太郎</p> <p>パウリスタ線ドアルチーナ驛</p>	<p>祝</p> <p>寫真 館</p> <p>橋本 傳吉</p> <p>パウリスタ線ドアルチーナ驛</p>	<p>祝</p> <p>福生屋 旅館</p> <p>本田 勇作</p> <p>パウリスタ線ドアルチーナ驛</p>
--	--	--	---	--	--

<p>祝 十週年</p> <p>球陽協會パウル支部</p> <p>會員一同</p> <p>パウル市</p>	<p>祝 十週年</p> <p>珈琲 精製</p> <p>撰 米 粉</p> <p>農產物委託販賣次</p>	<p>祝</p> <p>古崎 春一</p> <p>カフエランジャ驛</p>	<p>祝</p> <p>讓店 舖</p> <p>△戸樋プ力細工一切 並ニ改良風呂等ノ店 ヲ居拔キノ儘讓リマ ス</p> <p>△御希望ノ方ハ左記ニ御來 談亦ハ御一報下テラバ格安 ニ御相談ニ應ジマス</p>
---	--	---------------------------------------	--

<p>祝 十週年</p> <p>今村 權造</p> <p>カフエランジャ驛</p>	<p>祝</p> <p>有限責任 平野産業組合</p> <p>カフエランジャ驛 郵函 七五</p>	<p>祝</p> <p>中尾 政秋</p> <p>カフエランジャ驛</p>	<p>祝</p> <p>御旅館 伊勢屋</p> <p>御料理 宮坂 實郎</p> <p>カフエランジャ驛</p>	<p>祝</p> <p>雜貨 商</p> <p>雜穀 仲買</p> <p>中野 止</p> <p>カフエランジャ驛</p>	<p>祝</p> <p>カフエランヂヤ</p> <p>日本 青年會</p>
---	---	---------------------------------------	--	---	---------------------------------------

武裝兵を以て退耕を強要し
ペンソンに植民を拘束監禁
南米拓植の暴力干渉

アマゾン退耕者は泣く泣く語る
近頃アマゾン植民地には頻りに紛争を起して居る事なるが...

母國政府から家庭薬を
無料で植民者に配附する
醫藥を得るに不便な僻地植民地...

文化植民地の
霜害対策と成績
ソコパナ植民地文化植民地には...

北西全線スポーツ大会
野球参加チーム四チーム
競技参加チーム八チーム

カフエランヂヤ大相撲
眞砂石も出て指導する
勸進元は同地の日本人會

農事講習會と
農産物品評會
北西線カフエランヂヤ日本人會...

希望社の植民計畫
同社植民部の特派員藤野君は...

在伯邦人の祖
鈴木南樹母國へ
去る廿一日午前十時...

邦人溺死事件の後報
子供を抱いた
教師と母の死骸



在伯邦人の祖鈴木南樹が二十六年に寂々と歸る心南樹にぬれ

悲惨された船積氏
先づ船積氏を捜して買却する...

農事講習會
二十九日サントス港のグラ...

人事消息
八月廿五日、北西線カフエ...

在聖州同胞各位
若伯以來滿四月各地旅行の際...

大相撲大會舉行
東京大相撲小結眞砂石關事石川三郎治氏着
伯記念披露

場所 ノロエステ線カフエランヂヤ町
期日 昭和六年九月二十六七兩日
(雨天順延)

主催者
カフエランヂヤ日本人會
Estação Carbandia L. Noroeste

Table with columns for '各役員' (Officers) and '各員' (Members). Lists names and roles for the event.

御挨拶
私事八月三十日サントス港發モンテビデオ丸に乗り込み一時歸國致しました

謹告
今般左記に於て開業仕り在伯邦人の爲めに特に診療費の御便宜相計り度き方

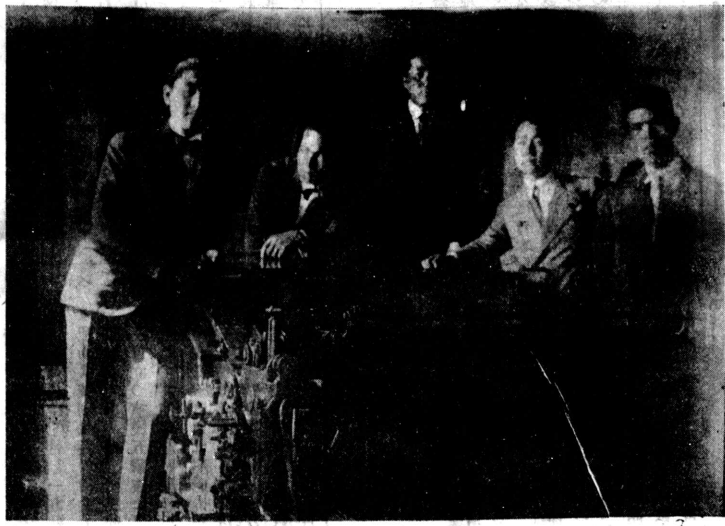
在聖州同胞各位
若伯以來滿四月各地旅行の際は大の御厚情を蒙り...

廣告
マリア中央 日本人會

編輯を了へて

香山部長は、此忙しい裡に、鈴木南樹君をアシスタントに選任する爲めに、八月二十九日から五日間留守をした。旅に在る、社長も気が採れたことだらうが、社員の昼夜兼行で、豫定通り發送することが出来て、はつと息をついた。

新聞は二十四時間將來に午さし居る、一日だけ一歩先きに踏み出して居れば、過去に生かすことは新聞人の本領でない、と誰やらが云つて居るが、二十四時間一歩先きに生かすことにのみ吸々として居るもの、十年の昔を静思す機会を得



版から努力する。

「ゼムニヤ」版のキナが年度の殊動者である。印刷能力は、まだ余裕がある。之れあればこそ、刷新版の刊行にも難信が出来る譯である。

思ふ存分、キナを働かせた。編輯部も働いてみた。内山總領事、濱口領事を始め各方面から得難い資料を寄せられて、本社紀念号を飾ることが出来たことは感謝に堪へない。

祝十週年

黒岩實

ジュゼ、テオドロ

祝十週年

山下秋平

セルケラモイザ

祝

内外雜貨 食料品

柳商店

ジュゼ、テオドロ

祝

カーザ東山

ソロカバナ線總代理人

木村孝太郎

アルバレス、マツシヤード

郵便 一番

CASA TUZAN

Comissario de Café em Santos

Representante de Sorocabana

Kimura Kotaro

Alvares Machado, Sorocabana

祝十週年

安里徳良

ノロエヌラ線アラチフーバ

祝十週年

杉義夫

ジュゼ、テオドロ

祝

プランタ機 農具一式 家具類 製造

稻毛熊次郎

プ、ベルナルデス

祝

珈琲精撰 精米 並に 仲買商

關常一

プレシデンテ ウエンスラウ

祝

珈琲精撰所 雜穀仲買

相馬勇

ビケロビー

祝

球陽協會アラサツーバ支部

祝

山田登幸

バラグワス

祝

旅館並 農産物仲買

土井萬七

Estacio Juquia L. Santos - Juquia

祝十週年

塩見貞太郎

バラグワス

祝十週年

雜貨商

須山勘一郎

オランニヨス

祝十週年

名越寫真館

名越正夫

アバレー市

祝十週年

棉花仲買

水谷熊次

セルケラセザール

祝十週年

平田満

セルケラセザール

祝十週年

西川浅吉

ノロエヌラ線ベナダゴリス

祝十週年

黒岩秀吉

バラグワス

祝十週年

農産物仲買 ホテル業

百田若松

アバレー市

祝十週年

家具商

水田武市

アバレー市

祝十週年

淵清 二

セルケラセザール